

# 中小企業あきた

- 1 ミラノで「アキタコレクション」を展示 ..... 1  
～協同組合秋田県家具工業会～
- 2 中小企業の事業承継税制が拡充されます！ ..... 2
- 3 業界グループの活性化に向けた活動を支援 ..... 3  
～平成29年度事業を振り返って～

- 景況レポート 1 月分 ..... 4
- 組合・企業探訪 ..... 6

- 話題の広場
- 中央会事業より ..... 7
- アラカルト ..... 8
- 支援団体活動レポート ..... 9
- インフォメーション ..... 10
- 中央会職員コラム ..... 10



## TOPICS 1

### ミラノで「アキタコレクション」を展示

～協同組合秋田県家具工業会～



[ミラノでの展示の様子(写真提供：協同組合秋田県家具工業会)]

協同組合秋田県家具工業会(半田健喜理事長)では、1月26日から29日までの4日間、イタリアのミラノで開催された国際展示会「ホーム」において、組合員企業を中心に県内の10業者が秋田スギを材料として生産する家具製品を「アキタコレクション」として大々的に展示しました。

県産「秋田スギ」は、柔らかく綺麗な赤みを持ち、この素材を活用した木製品はヨーロッパをはじめ諸外国では大変珍しく、世界各国で新素材としての注目度が年々高まっています。

今回の展示は、国際的に活躍するデザイナープロデューサー喜多俊之氏の監修の下、昨年出展した初期モデルの改良版に加え、ニューモデルの椅子やテーブル、収納家具など計15種28点を発表しました。展示ブースには多くの来場者が訪れ、秋田スギが創り出す美しい色合いの「アキタコレクション」は大きな注目を集めました。

このたびの出展を通して、萩原専務理事は「昨年以上に展示の反響は大きく、世界各国から問い合わせが来ている。秋田スギ製品の持つポテンシャルを十二分に感じることができたので、今後は具体的な取引に結びつけられるよう組合全体で取り組んでいきたい」と販路拡大の実現に向けた手応えを感じています。こうした取組が秋田県全体の木材製品の出荷増に繋がることから、今後の海外販路開拓にも大きな期待が集まっています。

個別企業では実現が難しい大型プロジェクトでも、組合を活用し共同で取り組むことで中小企業にとっても大きなチャンスが生まれます。組合では、今後『伝統的な加工技術×洗練されたデザイン×秋田スギ』を強みに、ヨーロッパに限らず、中東アジアにも展開していくこととしています。